

18/12期 2.9%増収 12.7%営業減益予想は控え目で額修正見通しから連続最高益更新へ

株価 1462 円 (3/1) 時価総額 781 億円 (3/1) 発行済株 53450 千株 (3/1)

PER (18/12DO 予 10.2X) PBR (1.25X) 配当 (DO 予) 28 円 配当利回り : 1.9%

### 要約

- ・ 17/12 期 (12 か月調整後) は 26.4%増収、73.3%営業増益と工作機械伸長で大幅増益
- ・ 18/12 期は 2.9%増収、12.7%営業減益予想は売上増額で大幅上方修正見通し
- ・ 新中期計画は 20/12 期に売上高 932 億円、営業利益 106 億円達成計画も前倒し達成可能
- ・ 株価は 18/12 期会社予想 EPS121 円に対し機械平均 PER24 倍水準の 2900 円目標

17/12 期 (12 か月調整後) は 26.4%増収、73.3%営業増益と工作機械伸長で大幅増益

前 17/12 期は決算期を 3 月決算から 12 月に変更 (9 か月決算)、会社側では 12 か月調整実績を 2/23 の決算説明会で開示した。17/12 期は売上高 787.14 億円 (11/20 修正予想値比 49.14 億円増額、26.4%増)、営業利益 91.61 億円 (同 16.61 億円増額、73.3%増)、経常利益 93.84 億円 (同 17.84 億円増額、2.1 倍)、税引利益 66.64 億円 (15.64 億円増額、95.0%増) と、11/20Q2 説明会時の増額修正予想値をも大きく上回り、実質的に過去最高収益となった。

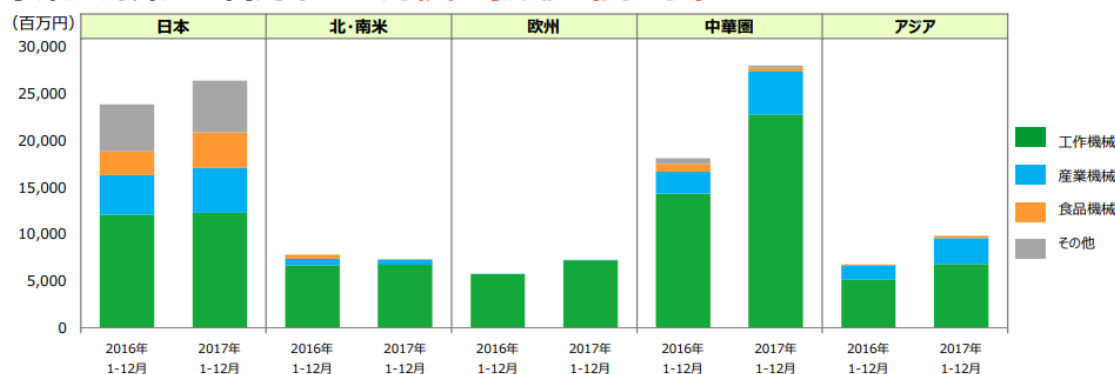
	16/12換算 12か月	17/12期 期初(12 か月換 算)	17/12期 修正会予 (12か月 換算 11/20)	17/12期 (12か月 換算)	変化率
売上高	62,284	67,900	73,800	78,714	26.4%
営業利益	5,285	6,900	7,500	9,161	73.3%
経常利益	4,452	6,600	7,600	9,384	110.8%
税引利益	3,417	4,800	5,100	6,664	95.0%
工作機械売上高	43,868	46,000	51,300	55,796	27.2%
産業機械売上高	8,776	11,300	12,400	12,721	45.0%
食品機械売上高	3,991	4,700	4,650	4,435	11.1%
その他売上高	5,468	5,900	5,450	5,760	5.3%
売上高合計	62,284	67,900	73,800	78,714	26.4%
工作機械営業利益	6,188	6,870	7,600	9,300	50.3%
産業機械営業利益	422	1,400	1,500	1,471	248.6%
食品機械営業利益	407	460	-10	127	-68.8%
その他営業利益	803	730	1,000	846	5.4%
調整前営業利益	7,822	9,460	10,090	11,745	50.2%
調整額	-2,537	-2,560	-2,590	-2,583	1.8%
営業利益合計	5,285	6,900	7,500	9,161	73.3%
工作機械営業利益率	14.1%	14.9%	14.8%	16.7%	18.2%
産業機械営業利益率	4.8%	12.4%	12.1%	11.6%	140.5%
食品機械営業利益率	10.2%	9.8%	-0.2%	2.9%	-71.9%
その他営業利益率	14.7%	12.4%	18.3%	14.7%	0.0%
調整前営業利益率	12.6%	13.9%	13.7%	14.9%	18.8%
営業利益調整額率	-4.1%	-3.8%	-3.5%	-3.3%	-19.4%
売上高営業利益率	8.5%	10.2%	10.2%	11.6%	37.2%

セグメント別では、工作機械が売上高 557.96 億円 (27.2%増)、営業利益 93.00 億円 (50.3%増) となった、国内売上は補助金採択があまり売上増に結び付かず、売上高が 1.9%増の 122.91 億円にとどまったものの収益性の高い型彫り放電加工機は堅調、中国向けは自動関連、スマートフォン関連向けなどに伸長、売上高は 59.0%増の 227.76 億円、アジア、欧州向けも自動車関連が好調、北米向けが需要の高原状況で横ばいに。但し受注面ではいずれの地域も好調な数字を残した。

利益面では決算期変更による特殊要因を、増収効果、高付加価値製品の伸びで吸収し、営業利益は 50.3%増の 93.00 億円を達成した。産業機械は売上高 127.21 億円 (11.1%増)、営業利益 14.71 億円 (2.5 倍) と、国内向けでは自動車関連向けコネクタ向けやスマホレンズ成型向けに好調で 13%増収の 47.86 億円、中華圏、アジア向けは自動車・スマホ向けカメラ用光学レンズ成型向けや防水対応ニーズの高まりでシリコン成型機等が伸長、中華圏売上高は 97.2%増の 45.55 億円と国内売上に肉薄、アジア向けも 86.7%増の 27.95 億円に拡大した。利益面でも収益性の高い製品群の伸びで利益率が大きく向上、営業利益は 3.5 倍の 14.71 億円に。食品機械は売上高 44.35 億円 (11.1%増)、営業利益 1.27 億円 (68.7%減) となったが、主力の生麺向けが納入の狭間で、パックご飯など新製品立上げコスト増、設備増強コストなど一時的なコスト増で計画通りの減益に。その他部門は半導体製造装置向けなどにセラミックス部品、コネクタ製造などの電子部品製造向けに精密金型などが堅調で、2.0%増収、5.3%営業増益に。

全体を通じて中華圏の大幅増収による操業度効果、高付加価値製品群の売上構成比拡大で、決算期変更による諸経費増、人件費増などを吸収し、大幅増益に。

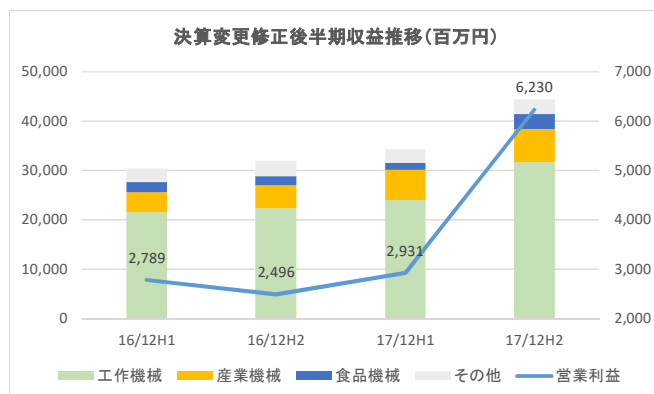
### 事業別海外売上高比率 ※比較参考数値 (調整後)



### 18/12 期は 2.9%増収、12.7%営業減益予想は売上増額で大幅上方修正見通し

18/12 期は売上高 810 億円 (17/12 期 12 か月修正実績比 2.9%増)、営業利益 80 億円 (同 12.7%減)、経常利益 80 億円 (同 14.7%減)、税引利益 57 億円 (同 14.5%減) と 2 ケタ減益予想としている。部門別では工作機械売上 570 億円 (2.1%増)、営業利益 83.7 億円 (10.0%減)、産業機械売上 121 億円 (4.9%減)、営業利益 10 億円 (32.0%減)、食品機械売上 59 億円 (33.0%増)、営業利益 5.5 億円 (4.3 倍)、その他売上高 60 億円 (4.2%増)、営業利益 6.8 億円 (19.6%減) となっている。

特に半期ベースの予測では、上期が 19.5%増収、39.9%営業増益予想



に対し、下期は前年同期比で9.9%減収、37.4%営業減益予想。会社側では豊富な受注残で上期業績は見えているものの、下期は前下期の中国向けが異常値と判断、設備増強、人件費増などの経費増が下期に顕在化するとしている。

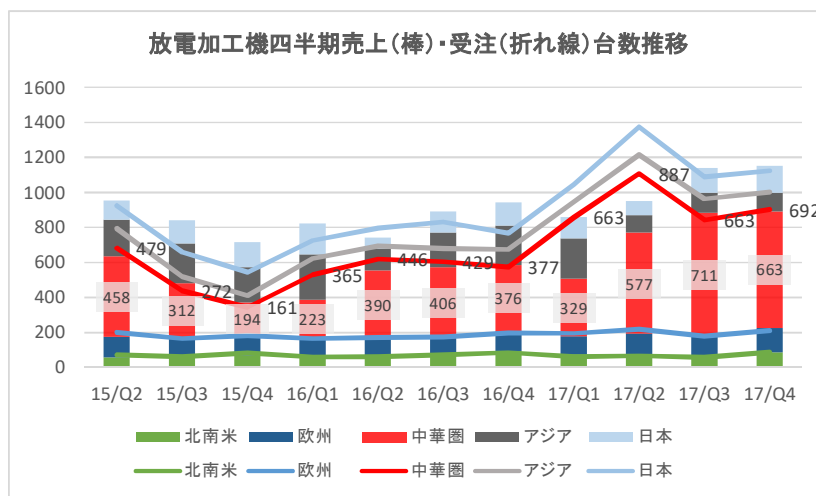
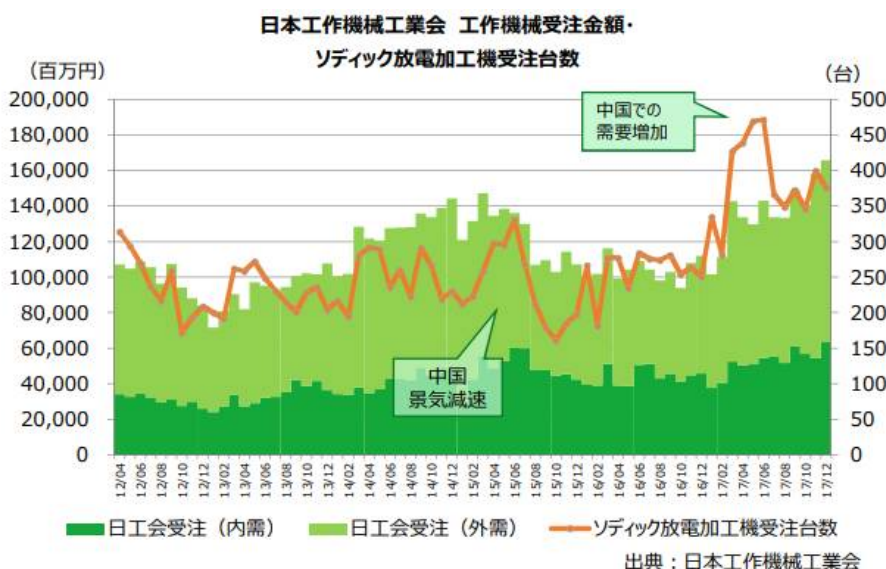
但し、現状は工作機械の月次受注が業界あげて好調に推移、同社が放電加工機トップシェアを有する中国

では、従来のワイヤカット放電加工機単独だけでなくロボットを用いた本格的なシステム装備製品の出荷、収益性の高い型彫り放電加工機も増えている。このため、少なくとも工作機械部

門は工業会予想の7%を上回る受注が見込まれ、受注残に対し納期対応も進むとみられ、売上の増額、収益性も国内・欧米向けに型彫り放電加工機が拡大する見通しで、償却負担増などをこなし下期の減益幅

は大幅に縮小、通期では微増益を確保しよう。

また産業機械部門はスマートフォンの防水加工仕様製品の普及が中国スマホメーカーにも広がっておりシリコン加工機の増加が見込め、世界4位の中国OPPOなど、カメラフォンと命名するなどデュアルカメラ化、インカムも高画素化、レンズ多層化など、成型金型向けなど精密成型ニーズの高まりで受注の伸長が見込める。さらに従来のハイブリット型に加え、全電動射出成型機も投入、同社のVラインの精密成形を生かしつつ普及機でも市場を獲得していく動きにある。このため産業機械についても増収を維持し、電動射出機販売増でミックス悪化から利益率低下があっても増収効果で微増益確保を予想する。



食品機械についてはパック飯の開発的な要素が減少、今期は売上倍増の 20 億円～25 億円規模まで拡大が期待され、主力の生麺を中心とした製麺プラントも増収が見込め、収益は大幅に好転しよう。

その他部門も、子会社ソデックエフ・ティが半導体製造装置、電子部品産業向けにセラミックス応用製品、精密金型の拡販が見込まれ、先行投資をこなし、利益横ばいは確保しよう。

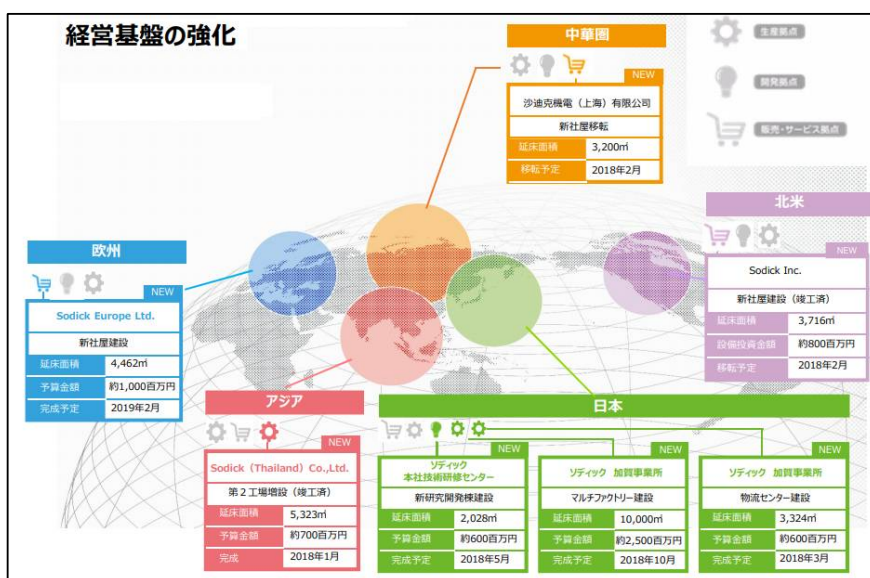
全体として収益力の高い工作機械部門の上方修正、射出成型機も増収維持が見込め、人件費、償却費等のコストアップを補い、下期中心の上方修正から通期収益も 10%弱の増収、微増益を確保しよう。

### 新中期計画は 20/12 期に売上高 932 億円、営業利益 106 億円達成計画も前倒し達成可能

同社は中期計画として、従来予想の 19/12 期売上高 769 億円、営業利益 46.5 億円を目標としてきたが、前 17/12 期(12 か月換算)に 19/12 期計画比較で売上高が 18.14 億円、営業利益も 7.61 億円上回り、2 期前倒しでの計画達成となった。そこで今回、新たな中期計画として、20/12 期に売上高 932 億円、営業利益 106 億円達成を打ち出した。

部門別では工作機械においては新興国で低価格機の販売強化、金属 3D プリンタの本格拡大、生産効率向上による原価低減、産業機械では海外売上高比率 70%超、

#### 中期計画 2020年12月期までに、売上高932億、営業利益106億





新素材加工やアルミ射出成型機などの強化、3D 金属プリンタと連携した射出成型方法・機種  
 の投入強化、食品機械は新工場立上げと海外市場開拓、非製麺機の拡充などを柱とする。  
 18/12 期は経営基盤の強化を第一に着実な成果を上げる年と考え、19/12 期以降に大きく花  
 を咲かせる計画としている。但し、現状、中国の設備意欲は旺盛であり、国内も高付加価値  
 化製品製造の設備投資が旺盛であり、結果として受注好調持続で 18/12 期収益の大幅上振  
 れが期待され、中計見通しの 19/12 期見通し達成も視野に入り、今回の中計についても 20/12  
 期計画の 1 年前倒し達成が十分可能と判断される。

### 株価は 18/12 期会社予想 EPS121 円に対し機械平均 PER24 倍水準の 2900 円目標

株価は業績好調を受け昨年 11/14 の Q2 発表を受けて 11/15 に 1658 円の高値を付けた  
 後、1400 円から 1600 円の往来相場で推移している。2/14 本決算発表で 18/12 期会社予想  
 が営業減益となったこと、加えて相場下落も影響し、現在の株価は 18/12 期会社予想  
 EPS121.37 円に対して PER12.0 倍と非常に割安感がある。当面、18/12Q1 が好調な決算で  
 も増額修正しないと判断し会社予想 EPS121 円に対し、従来目標の 2470 円から、機械平均  
 PER24 倍にあたる 2900 円に目標を引き上げ BUY 継続とする。また受注残高が積み上が  
 っていると判断され、主に下期に増額修正見通しで、18/12 期 DO 予想 EPS142.66 円に対  
 し、機械平均 PER24 倍の 3400 円を中期目標とする。

ソディック(6143)	(百万円、円)									
	売上高	増減率	営業利益	増減率	経常利益	増減率	税引利益	増減率	EPS	配当
16/12期(12か月換算)	62,284	-	5,285	-	4,452	-	3,417	-	72.12	-
17/12H1(1~6月6か月換算)	34,317	13.0%	2,931	5.1%	2,946	81.1%	1,912	23.4%	40.71	-
17/3H2(7~12月6か月換算)	<b>44,397</b>	<b>39.1%</b>	<b>6,230</b>	<b>149.6%</b>	<b>6,438</b>	<b>127.9%</b>	<b>4,752</b>	<b>154.5%</b>	<b>101.18</b>	-
17/12期期初会予	67,900	9.0%	6,900	30.6%	6,600	48.2%	4,800	40.5%	102.20	-
17/12修正会予(11/20)	73,800	18.5%	7,500	41.9%	7,600	70.7%	5,100	49.3%	108.59	-
17/12期(12か月換算)	<b>78,714</b>	<b>26.4%</b>	<b>9,161</b>	<b>73.3%</b>	<b>9,384</b>	<b>110.8%</b>	<b>6,664</b>	<b>95.0%</b>	<b>141.89</b>	-
18/12H1会予	41,000	19.5%	4,100	39.9%	4,100	39.2%	2,900	51.7%	61.75	12.00
18/12H2会予	40,000	-9.9%	3,900	-37.4%	3,900	-39.4%	2,800	-41.1%	59.62	12.00
18/12期会予	81,000	2.9%	8,000	-12.7%	8,000	-14.7%	5,700	-14.5%	121.37	24.00
19/12期中計予	86,500	6.8%	9,400	17.5%						
20/12期中計予	93,200	7.7%	10,600	12.8%						
18/12H1DO予	42,000	22.4%	4,300	46.7%	4,300	46.0%	3,000	56.9%	63.79	13.00
18/12H2DO予	44,000	-0.9%	5,100	-18.1%	5,100	-20.8%	3,700	-22.1%	78.78	15.00
18/12期DO予	86,000	9.3%	9,400	2.6%	9,400	0.2%	6,700	0.5%	142.66	28.00
19/12期DO予	93,500	8.7%	10,700	13.8%	10,700	13.8%	7,600	13.4%	161.82	32.00

セグメント売上情報	16/12期	17/12期	18/12期 DO予	19/12期 DO予
工作機械	43,868	55,796	61,000	65,000
産業機械	8,776	12,721	13,200	14,600
食品機械	3,991	4,435	5,800	6,000
その他	5,648	5,760	6,000	7,900
売上合計	62,284	78,714	86,000	93,500
セグメント営業利益	16/12期	17/12期	18/12期 DO予	19/12期 DO予
工作機械	6,188	9,300	9,300	10,000
産業機械	422	1,471	1,500	1,800
食品機械	407	127	550	700
その他	803	846	850	1,100
合計	7,820	11,744	12,200	13,600
調整額	-2,537	-2,583	-2,800	-2,900
営業利益	5,285	9,161	9,400	10,700

売上高比	16/12期	17/12期	18/12期 DO予	19/12期 DO予
売上高	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
営業利益	8.5%	11.6%	10.9%	11.4%
経常利益	7.1%	11.9%	10.9%	11.4%
親株主帰属純利益	5.5%	8.5%	7.8%	8.1%
			0	0
セグメント営業利益率	16/12期	17/12期	18/12期 DO予	19/12期 DO予
工作機械	14.1%	16.7%	15.2%	15.4%
産業機械	4.8%	11.6%	11.4%	12.3%
食品機械	10.2%	2.9%	9.5%	11.7%
その他	14.2%	14.7%	14.2%	13.9%
合計	12.6%	14.9%	14.2%	14.5%
調整額	-4.1%	-3.3%	-3.3%	-3.1%
営業利益	8.5%	11.6%	10.9%	11.4%

半期セグメント売上情報	16/12H1	16/12H2	17/12H1	17/12H2	18/12H1 DO予	18/12H2 DO予	19/12H1 DO予	19/12H2 DO予
工作機械	21,527	22,341	24,113	31,683	30,000	31,000	32,000	33,000
産業機械	4,130	4,646	5,993	6,728	6,200	7,000	7,200	7,400
食品機械	2,063	1,928	1,432	3,003	2,800	3,000	3,000	3,000
その他	2,647	3,001	2,780	2,980	3,000	3,000	3,800	4,100
売上合計	30,368	31,916	34,317	44,397	42,000	44,000	46,000	47,500
半期セグメント営業利益	16/12H1	16/12H2	17/12H1	17/12H2	18/12H1 DO予	18/12H2 DO予	19/12H1 DO予	19/12H2 DO予
工作機械	3,158	3,030	3,151	6,149	4,400	4,900	4,900	5,100
産業機械	180	242	796	675	800	700	900	900
食品機械	169	238	-160	287	130	420	200	500
その他	440	363	467	379	470	380	500	600
合計	3,947	3,873	4,254	7,490	5,800	6,400	6,500	7,100
調整額	-1,159	-1,378	-1,322	-1,261	-1,400	-1,400	-1,400	-1,500
営業利益	2,789	2,496	2,931	6,230	4,400	5,000	5,100	5,600
半期売上高比	16/12Q2	16/12Q4	17/12Q2	17/12Q4	18/12Q2	18/12Q4	19/12Q2	19/12Q4
売上高	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
営業利益	9.2%	7.8%	8.5%	14.0%	10.2%	11.6%	10.9%	12.0%
経常利益	5.4%	8.9%	8.6%	14.5%	10.2%	11.6%	10.9%	12.0%
親株主帰属純利益	5.1%	5.8%	5.6%	10.7%	7.1%	8.4%	7.7%	8.5%
半期セグメント営業利益率	16/12Q2	16/12Q4	17/12Q2	17/12Q4	18/12Q2	18/12Q4	19/12Q2	19/12Q4
工作機械	14.7%	13.6%	13.1%	19.4%	14.7%	15.8%	15.3%	15.5%
産業機械	4.4%	5.2%	13.3%	10.0%	12.9%	10.0%	12.5%	12.2%
食品機械	8.2%	12.3%	-11.2%	9.6%	4.6%	14.0%	6.7%	16.7%
その他	16.6%	12.1%	16.8%	12.7%	15.7%	12.7%	13.2%	14.6%
合計	13.0%	12.1%	12.4%	16.9%	13.8%	14.5%	14.1%	14.9%
調整額	-3.8%	-4.3%	-3.9%	-2.8%	-3.3%	-3.2%	-3.0%	-3.2%
営業利益	9.2%	7.8%	8.5%	14.0%	10.5%	11.4%	11.1%	11.8%

## 株価推移

